

戸田市 施策評価シート

作成日	平成24年07月23日	作成次長名	田熊 幹二	評価者名	高野 勉
-----	-------------	-------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	03 安心して安全に暮らせるまち	中心となる課	総務部・危機管理防災課
分野	02 防災	関係課	都市整備部・都市計画課 市民生活部・防犯くらし交通課
施策	31 地域防災力の強化		
施策の目的	災害から市民を守るための地域防災体制の整備に努めるとともに、市民一人ひとりが災害に対しての考え方や知識を持ち、防災意識を高め、有事の際にはお互いに助け合うことのできるような地域づくりを目指します。さらに、市民が安全で安心して暮らせる災害に強いまちの実現を目指します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	自発的な防災対策を講じることのできる地域づくりの支援
取り組み②	自主防災活動の支援
取り組み③	市民に対する防災啓発の強化
取り組み④	防災都市づくり
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H22	H23	H24	H25	H26	H27
防災訓練参加人数	1自主防災会当たりの平均参加人数	人	178	112	153				
防火・準防火地域の指定面積	戸田市において防火・準防火地域指定をしている面積の総和	ha	約334.7	21.1	21.1				
WS実施済自主防数	災害に強いまちづくりWS実施済自主防数	団体	46	7	17				
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	日頃からの地域の連携や自主防災活動の重要性について市民の方々に認識をしていただき、「自助、共助、公助、近助」の意識醸成が重要である。手段としての総合防災訓練の内容の充実、参加者数の増加が課題となる。また、多くの自主防災組織にワークショップに参加していただき、要援護者を含んだ地域住民や事業所の連携も図ることが重要である。この他、行政としても災害用備蓄品の充実が求められている。また、都市防災性能評価において、市内の一部で火災延焼の規模が大きい地域や建物倒壊による道路閉鎖の可能性のある地域が存在する。	対応策	意識醸成の施策として出前講座や講演会を積極的に進めるとともに、「災害に強いまちづくり推進ワークショップ」において、住民版地域防災計画を作成するなど、「自助、共助、公助、近助」の意識が高い地域を増やしていく。また、総合防災訓練の内容を、より実践的なものとするほか、多くの市民が手軽に参加しやすいシェイクアウト等の検討も行っていく。加えて、災害に強いまちづくりの実現に向けて、防火・準防火地域の指定拡大や市民との協働による地区まちづくりを進める。なお、災害用備蓄品については、計画的に購入していく。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	地域防災力の強化を図るため、市内25自主防災会の防災訓練の実施、及び10自主防災会における住民版地域防災計画の作成など計画を上回った。また、防災施設では、防災行政無線のデジタル化も進めた。また、東日本大震災の経験を踏まえた「地域防災計画」の改訂に着手した。
B		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	新たな「地域防災計画」やマニュアルに基づき、防災設備や機器の整備、各種災害用備蓄品の充実を図る必要がある、そのためにも、予算の増額が必要となる。また、関係団体との協定締結を進め、防災力強化を図る。加えて、市民への防災意識醸成の啓発や様々な情報発信方法の検討も進める。
↑		

(評価者コメント)

新たな地域防災計画を基本とする職員初動体制充実、地域住民・事業所等の意識醸成や連携を更に進めるべきである。その手法として、職員行動マニュアルの作成、地域でのワークショップや出前講座、事業所や団体との協定締結は、非常に有効と考える。加えて、防災施設の更新や増強を図り、更に、備蓄品の充実などの課題に対し、スピード感をもって積極的に取り組む必要がある。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	平成24年07月23日	作成次長名	田熊 幹二	評価者名	高野 勉
-----	-------------	-------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性				H 25 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事業コード	事業内容	事業区分	H23決算額		H24予算額		評価結果				事業の方向性	実施計画候補	実施計画優先度			コメント
					H 25 計 画 額	事業費	事業の方向性	実施計画候補	実施計画候補	事業の方向性	実施計画候補	実施計画優先度						
02 自衛官募集事業 (危機管理防災課)																		
	01	自衛官募集事業		法定	100												110	
		01	02	01	10	02	01	1	B	A	B	A	1		法			
		補助金の交付と自衛隊への入隊広報活動。			110												86	
					84													
					1,317													
01 防災事業 (危機管理防災課)																		
	01	防災施設等整備事業		任意	51,609												101,642	
		01	09	01	04	01	01	2	○	A	B	B	B	2	○	A	芦原小非常災害用井戸の設置。防災備蓄品の整備。	
		防災行政無線や災害用発電機、井戸・貯水槽などの設備、			110,664												91,637	
					118,493													
					118,487													
					13,174													
	02	防災意識開発等事業		任意	18,075												42,332	
		01	09	01	04	01	02	2	○	A	B	B	B	2	○	A	住民版地域防災計画ワークショップの推進。液化化情報(柱状図)の公開。	
					25,017												42,331	
					32,435													
					32,435													
					11,527													
	03	地域防災計画事業		任意	5,124												200	
		01	09	01	04	01	03	3		A	B	B	B	3	A		200	
					17,628													
					462													
					462													
					1,976													
03 国民保護事業 (危機管理防災課)																		
	01	国民保護計画事業		法定	115												159	
		01	09	01	04	03	01	1		B	B	B	B	1		法		
					159												159	
					159													
					3,294													
	02	全国瞬時警報システム導入事業		義務	50,820												47,009	
		01	09	01	04	03	02	2	○	B	B	C	B	2	○	義	防災行政無線デジタル化推進の為の施設改修、及び増設。	
					33,926												22,009	
					118,024													
					118,024													
					3,294													
04 都市マスタープラン推進事業 (都市計画課)																		
	02	都市計画防災推進事業		任意	173												10	
		01	08	04	01	04	02	1		A	A	B	B	1		A		
					10												10	
					8													
					8													
					3,030													
計 (千円)					事業費	H23決算額	H24予算額	H25計画額	H25予算額									
					うち一般財源	126,016	187,514	269,691	191,462									
						120,985	187,482	269,659	156,432									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成25年度で終了 8 平成24年度で終了 9 平成23年度で終了

戸田市 施策評価シート

作成日	平成24年07月23日	作成次長名	田熊 幹二	評価者名	高野 勉
-----	-------------	-------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 25 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード		事業区分	H23決算額		評価結果						事業の方向性	実施計画候補			実施内優先度	コメント
					事業費	うち一般財源	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
		H 25 計 画 額	人件費	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度							経費水準	事業手法			受益・負担の公平性	事業の方向性
01 火災共済事業 (防犯くらし交通課)																		
		火災共済事業			5,327											事業が掛金と基金で運営されているため継続。	2,669	
					2,874													
	01	10	01	01	01	01	01	1	B	B	B	B	1	C				
		加入しようとする者が掛金を添えて申し込み、火災により			0													0
					1,647													
計 (千円)					事業費	5,327	2,874	2,930	2,669									
					うち一般財源	5,327	0	0	0									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成25年度で終了 8 平成24年度で終了 9 平成23年度で終了